

競技注意事項

1 競技規則について

2023 年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項による。

2 招集について

- (1) 競技者は、招集完了時刻 10 分前までに指定の招集所へ集合し、点呼とナンバーカードの確認を受け、待機する。
- (2) 招集に遅れた場合は、棄権とみなし出場を認めない。
- (3) 招集時刻は下記のとおりとする。時間は競技開始時刻を基準とする。

種目	ラウンド	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	決勝	20 分前	10 分前

3 アスリートビブス（ナンバーカード）について

- (1) アスリートビブス（ナンバーカード）は胸と背に 1 枚ずつ確実につけること。
女子選手のセパレートタイプのユニフォームについては、ナンバーが審判から見えるように 4 ケ所で確実に留めること。
- (2) 腰ナンバーを右腰後方につけること。シール式であるが、はがれ落ちることを防止するため、4 ケ所を安全ピンでとめること。競技終了後は各自の責任において持ち帰り、処分すること。
- (3) ランニングシャツの形状により、裾を外に出して出場する場合は、必ず腰ナンバーが見えるようにすること。

4 競技場で使用する競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは 9 mm 以内とし、数は 11 本以内とする。ピンの形状は全天候舗装の競技場で使用できる物とし、土のグラウンド用のピンを使用することは禁止する。
- (2) 靴底の厚さは日本陸上競技連盟競技規則に準じるものを使用すること。小学生についてはこの限りでない。

5 棄権について

- (1) 出場種目を棄権する場合は、原則として栃木陸上競技協会ホームページに示す「お問合せフォーム」を通じて、事前にその旨を連絡するものとする。連絡がない場合は棄権したものと見なす。
- (2) 優待選手が棄権する場合は、必ず前日までに「お問合せフォーム」で連絡すること。

6 練習について

- (1) 練習会場についてはカンセキスタジアムとちぎ競技場内とし、詳細を別途指定する。第 2 陸上競技場を利用する場合には各個人で借用すること（有償：中央エリア管理事務所 028-645-0090）。

- (2) カンセキスタジアムとちぎ 1 階管理通路、2 階内部コンコース、2 階外周での練習は不可とする。総合運動公園内園路はジョギング程度であれば可とする。

7 競技者及び付添人の入退場について

- (1) スタジアム内への入退場はゲート 1 からとする。競技者 1 名につき 1 名の付添人を認める。競技者及び付添人は入場の際、受付時に配布する ID カードを着用すること。
- (2) 競技者はフィニッシュ後、招集所へ戻り自身の荷物を持ってゲート 1 から退場する。バックスタンド側だけでなく、必要に応じてメインスタンド前を通過することができる。
- (3) 付添人は別途指定するエリアで行動・往来・滞留することとし、原則としてメインスタンド側で行動・往来・滞留することはできない。ただし、やむを得ず選手に帯同する必要がある場合にはこの限りでない。

8 トラック競技の組・走路順等について

組・走路順については主催者が抽選してプログラムに示す。このほか出場にあたっては、審判員の指示に従うこと。

9 表彰・記録証発行について

- (1) 表彰は行わない。
- (2) 小学生の完走者全員に記録証を発行する。その他の完走者が公認記録証の発行を希望する場合は、レース後に速やかに申請し（有償・500 円）、当日のうちに受領すること（後日発行の場合は「1,000 円＋郵送費」を要する）。

10 その他

- (1) 参加者受付は、カンセキスタジアムとちぎメインスタンド 2 階 A ゲート行う。
- (2) 参加者はスタジアムスタンド 2 F 観客席で待機すること。2 階内部コンコース（通路）を使用する場合は、通路の半分を空けること。
- (3) スタジアム内 1 F のトイレについては、別途指定する 3 か所のトイレを使用すること。
- (4) 更衣室について別途指定する更衣スペース等を使用すること。
- (5) 競技中の傷病などについては、主催者が応急手当をするが、以後の責任は負わない。

11 災害時の避難場所

会場責任者の判断により避難の放送が入るので、避難誘導係の指示に従って落ち着いて行動すること。雷発生時などは、競技役員の指示にて屋内に避難する。